

2024 年度 事業報告書

1. 法人の概要

(1)基本情報

① 法人の名称

学校法人YIC学院（2023 年度から学校法人YIC学院に名称変更）

②主たる事務所の住所等

住所：〒600－8236 京都市下京区油小路通塩小路下る西油小路町 27 番地

電話番号：075－371－4040 URL：<https://www.yic-kyoto.ac.jp/>

(2)経営理念

YIC グループは 人と人との出会いを大切にし 愛され信頼される学校を目指す
常に最善の努力をする過程を讃え、無から有を生み出す創造力と叡智により教育
を通して社会に貢献する

学校を成長発展させ 教職員の幸福を願い、限り無い努力を惜しまない

<YIC の概念> Your Institute of Community Education

「地域の発展に貢献する 地域の皆さんのための教育機関」

(3)法人の沿革

2007 年1月 学校法人京都中央学院の寄附行為が認可。

併せて、京都科学技術専門学校の設置者変更認可を受け、名称を
京都中央工科専門学校とする。

2007 年 4 月 京都中央工科専門学校開校(工業専門課程、高等課程)

2008 年 4 月 京都中央工科専門学校→YIC 京都工科専門学校に名称変更

2010 年 4 月 YIC 京都工科専門学校→〈専〉YIC 京都工科大学校に名称変更
YIC 京都ビューティ専門学校(衛生専門課程)開校

2012 年 3 月〈専〉YIC 京都工科大学校高等課程募集停止(廃止認可：2017 年 8 月)

2013 年 4 月 YIC 京都ペット総合専門学校(商業実務課程)開校

2016 年 4 月 YIC 京都日本語学院が日本語教育機関として認定を受け開校

2018 年 4 月 〈専〉YIC 京都工科大学校→〈専〉YIC 京都工科自動車大学校に名称変更

2021 年 4 月 YIC 京都日本語学院が各種学校としてスタート

2023 年 4 月 法人名称を学校法人YIC学院に変更

2025 年3月 広島女学院大学の設置者を(学)広島女学院→(学)YIC学院へ変更するための
組織変更認可申請および設置者変更認可申請提出

(4)設置する学校・学科（2024 年度時点）

・〈専〉YIC 京都工科自動車大学校

自動車整備科

一級自動車整備科

国際自動車整備科

- 国際 IT ビジネス科
- ・YIC 京都ビューティ専門学校
 - 美容科
 - ビューティスペシャリスト科
 - ブライダルホテル科
 - 国際ホテル・ビジネス科
- ・YIC 京都ペット総合専門学校
 - ペット総合科
 - 動物看護科
- ・YIC 京都日本語学院

(5)教育理念・教育目標

専門知識を教授するとともに、専門職者にふさわしい心を涵養し、地域社会の発展・向上に貢献できる人財を養成する

1. 専門知識と技術を習得し、自己研鑽に励む人財を育成する
1. 社会の変化に対応できる人財を育成する
1. 慈愛の心を持ち、他職種とも協調できる人財を育成する
1. 利他の精神で、地域の発展・向上に貢献できる人財を育成する

(6)設置する学校の学生数の状況

(2024 年 5 月 1 日現在)

学 校	修業年限 (年)	入学定員 (名)	収容定員 (名)	現員数 (名)
〈専〉YIC 京都工科自動車大学校	1～4	160	360	315
YIC 京都ビューティ専門学校	2	195	355	220
YIC 京都ペット総合専門学校	2～3	144	352	346
YIC 京都日本語学院	1～2	280	280	204

・各校の学科ごとの詳細は、各学校で記載のとおり

(7)役員・評議員の概要

- ・別表1のとおり(2024年度)
- ・定時理事会・評議員会(5 月、3 月)以外に 2024年4月、9月、10月、12月(2回)、2月に計6回、臨時理事会・評議員会を開催した。日時は下表のとおり。

開催年月日	会議名
2024/4/15	第 1 回 臨時理事会・評議員会
2024/9/3	第 2 回 臨時理事会・評議員会
2024/10/2	第 3 回 臨時理事会・評議員会
2024/12/6	第 4 回 臨時理事会・評議員会
2024/12/20	第 5 回 臨時理事会・評議員会
2025/2/7	第 6 回 臨時理事会・評議員会

(8)教職員の概要

(2024年 5 月 1 日現在)

学 校	教 員		事務職員 (名)
	専任 (名)	兼任 (名)	
<専>YIC 京都工科自動車大学校	14	22	23
YIC 京都ビューティ専門学校	9	36	
YIC 京都ペット総合専門学校	14	23	
YIC 京都日本語学院	9	11	
法人事務局	—	—	3

(9)学校法人の事務組織

別図1のとおり(2024年 5 月 1 日現在)

(10)YIC京都の経営の特徴

ア.アメーバ経営

各部署(アメーバ単位)で全員参加の下、ミーティングを各月ごとに実施し、採算表と重点項目を報告、検証を実施し、改善に繋げた。

イ.手帳型経営計画書

経営理念を始め、YICグループの諸方針が掲載されている手帳型経営計画書を毎朝礼時に復唱し、メンバーで基本方針等の共有に努めた。

ウ.環境整備

各部署(アメーバ単位)でアクションシート並びに年度改善進捗管理シートを基に、全員で環境整備活動を実施し、毎月定期的に点検、確認を実施した。2024年度は前年度からの継続目標として、机上・机下整理の徹底・維持に努めた。また、業務改善としてICT化、ペーパーレス化に取り組む中で、印刷費の詳細分析を行い、使用状況を見える化することにより、全員が当事者意識を持って経費削減に繋げることができた。

(11)YIC京都総会の実施

学校法人 YIC 京都学院の役員・教職員が一堂に会し、新たな年度を迎えるに当り活動方針、決意表明等を行った。〈開催日〉2025年 3 月 21日

(12)教職員研修会の実施

ア.教務部門協議会主催で全教職員を対象として、次のとおり研修を実施した。

・2024年 8 月 23日(金)

『シラバス・コマシラバスについて』

『電話対応等マナーについて』

『労務管理(勤怠管理)について』

『日本語教育機関認定法について』

・2025年 1 月 8 日(水)・14 日(火)

『シラバス・コマシラバスについて』

- ・2025年3月21日(金)
- 『シラバス・コマシラバスについて』
- 『ハラスメント研修』
- 『奨学金研修会』～奨学金の基礎知識と教員に知っておいてほしい事～
- イ. その他各部門で受講した教職員研修については、各学校において、記載。

(13)施設・設備の整備

ア.施設・設備の整備

YIC 京都ビューティ専門学校美容科実習室のボイラーの更新、および245教室、職員室の空調機器の更新、1号館から3号館の非常誘導灯のLED化を行った。

また、5年計画で実施していたトイレ改修工事に対応できなかった共用部分(2号館1階トイレ)について改修工事を行った。

《主な工事内容(2024年度)》

- ・1号館～3号館非常誘導灯のLED化
- ・3号館防火水槽呼水槽の取替
- ・職員室、245教室空調機器更新
- ・221教室給湯器3台更新
- ・1・2号館(2号館側)老朽高圧受電設備(LBS、PC)更新
- ・2号館1階トイレ改修(男・女・多目的)

(14)その他

ア.省エネ対策

- ・電気削減クラウドサービス(エネクラウド)を導入して電気料金の削減に努めた。
- ・非常誘導灯LED化を実施した。また、2号館1階のトイレ節水改修工事を実施した。その他、定期的に校内巡回を実施し、不要な照明の点灯やエアコンの使用が無くなるよう努めた。

イ.全校一斉避難訓練の実施

2024年11月1日 避難場所:梅小路公園 参加者数(教職員約70名 学生 約980名)

ウ.組織変更認可申請および設置者変更認可申請

2024年9月理事会での議決に基づき2024年9月27日に(学)広島女学院と「設置者変更による大学・幼稚園の譲渡に関する契約書」を締結した。広島女学院大学および広島女学院ゲーンズ幼稚園の設置者を(学)広島女学院から(学)YIC学院へ変更する。これに伴い、(学)YIC学院の組織変更認可申請(準学校法人→学校法人)および設置者変更認可申請((学)広島女学院→(学)YIC学院)が必要となり、2025年3月13日に組織変更認可申請を京都府経由で文部科学省へ、設置者変更認可申請を広島県経由で文部科学省へ行った。2025年6月には追加書類の提出が必要であるため、申請手続きは2025年度も継続する。申請結果は2025年8月頃に決定する予定。

2. 事業の概要

2-1 <<専>YIC 京都工科自動車大学校>>

良識ある社会人として必要な資質を持ち、地域社会の発展に貢献できる自動車業界のスペシャリストとして活躍できる人材の育成を目指して、2007 年度から運営を行っている。

2024年度においては、自動車整備科、一級自動車整備科、国際自動車整備科、国際 IT ビジネス科の 4 学科を設置しており、自動車整備科、一級自動車整備科にあつては、職業実践専門課程の認定(2014 年自動車整備科、一級自動車整備科、二輪自動車整備科)を受け、実践的な職業教育を目指している。また 2022 年度から中華人民共和国の国家プロジェクトに参画し、淄博職業学院(山東省淄博市)に教員を春期と秋期にそれぞれ 2 名ずつ教員を派遣している。(継続中)

(1) 学生の数

(2024年 5 月 1 日現在)

学科名	修業 年限	入学定員 (名)	収容定員 (名)	学級数	現員数 (名)	備考
自動車整備科	2 年	60	120	2	104	
一級自動車整備科	4 年	20	80	4	61	
国際自動車整備科	3 年	50	130	3	121	
国際 IT ビジネス科	1 年	30	30	1	29	

(2)教育の方針

教育に当たっての 3 つのポリシー(アドミSSION・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー)に加え、新たにアセスメント・ポリシー(学修成果の評価方針)を策定し継続中。

(3)授業の質改善の取組み

ア.職業実践専門課程の認定を受けた学科においては、実践的な職業教育をめざし、以下の取組みを行った。

□教育課程編成委員会等の開催

・第 1 回 2024年 6 月 14 日

・カリキュラム検討会議

・第 2 回 2024年 11 月 15 日

□企業連携授業の実績

・職業教育協定数 16 社

□企業へのインターンシップ

・一級自動車整備科 4 年生 17名参加

イ.授業の質を向上するため、各種アンケートを実施し、改善点を共有した。

・アンケート等実施回数 2 回

ウ.コロナ禍ではあったが、可能な限り、校内外での技術大会やレース活動等の参加を奨励した。

エ.資格取得率 100%を目標として、取得率の向上に努めた。

〈主な資格取得実績〉

資格等名称	級数	実施団体	受検・受講者数 (名)	合格者数 (名)
自動車整備士	一級	国土交通省	18	16
自動車整備士	二級	国土交通省	86	84
二輪自動車整備士	三級	国土交通省	15	14

オ. 教員研修として、以下の研修に参加した

- ・SUBARU 技術研修会(近畿地区スバルグループ)
 - ・いすゞ自動車教員研修(いすゞ自動車近畿株式会社)
 - ・日産技術講習会(日産自動車株式会社)
 - ・JAMCA「新技術・車両診断研修会」(全国自動車大学校・整備専門学校協会)
 - ・JAMCA 質保証研修会(全国自動車大学校・整備専門学校協会)
 - ・新任教員研修(一般社団法人 京都府専修学校各種学校協会)
 - ・教員のための生成系 AI を活用した教材開発(全国専門学校教育研究会)
 - ・未来の専修学校をつくる～教員研修と卒業生調査のヒント(株式会社三菱総合研究所)
 - ・「シラバス・コマシラバス研修」(YIC 学院)
- などの研修に参加した。

(4)学生支援の取組み

ア. 基礎学力の向上

入学前学習や基礎力リサーチを通じて、学生の基礎学力の向上に努めた。

イ. 退学抑制

クラス経営計画書の策定や QU アンケートの実施(年 2 回)、あるいはカウンセリング等を通じて、退学の抑制(目標3%以下)に努めた結果、退学率は以下のとおり。

学科名	1 年(名)		2 年(名)		3 年(名)		4 年(名)		退学率 (%)
	4 月	3 月	4 月	3 月	4 月	3 月	4 月	3 月	
自動車整備科	57	55	47	46					2.6
一級自動車整備科	10	10	16	16	17	16	18	17	1.6
国際自動車整備科	50	50	37	36	34	34			0.8
国際 IT ビジネス科	29	22							24.1

ウ. 就職支援

キャリア教育、キャリアコンサルティングを通して、学生の意識を高めるとともに、企業説明会(合同・個別)の機会を設け、学生の就職を支援した。

- ・合同企業説明会の開催 2024 年 11 月 22 日(57 社参加、会場:京都パルスプラザ)
- ・就職内定率

学科名	在籍者数(名)	求職者数(名)	内定者数(名)	就職率(%)
自動車整備科	46	44	44	100
一級自動車整備科	17	17	17	100
国際自動車整備科	34	32	32	100
国際 IT ビジネス科	22	22(進学含む)	22	100

エ. 奨学金の受給状況

日本学生支援機構 給付型奨学金受給者 57 人
貸与型奨学金受給者 58人

オ. 生活支援

- ・ひとり暮らしサポート制度として通学が困難であり下宿せざるを得ないものに対し、在学期間中毎月 5,000 円の支給を行った。
- ・生活支援サポート制度として、国際自動車整備科の学生を対象に、在学期間中毎月 7,000 円の支給を行った。

(4)学生募集の取組み

高校生向け進路ガイダンスへの参加やオープンキャンパスの開催などにより、学生募集に努めた。また、LINE、Twitter、Instagram、Facebook、YouTube など、SNS の積極的な活用を図った。

- ・高校生向け進路ガイダンス参加回数 72 回(うち高校 3 年生対象15回)
- ・オープンキャンパス参加者数
実施回数 36 回 参加者数 150 名(うち WebOC4 名)
- ・留学生募集 動員数287名
- ・出願数

学科名	入学定員(名)	出願者数(名)	入学者数(名)
自動車整備科	50	55	49
一級自動車整備科	20	14	14
国際自動車整備科	74	104	74
国際 IT ビジネス科	30	25	10

(5)その他

ア.学校関係者評価委員会の開催

2024年 6 月 14 日に学校関係者評価委員会を開催し、2023 年度の自己点検評価結果について議論いただいた。なお、自己点検評価結果については、6 月に情報公表を行った。

イ.企業から実習用車両等の提供

企業様から実習用車両のご提供(贈与・貸与)をいただき、実習内容の向上に結び付けた。

LEXUS HS ネットトヨタヤサカ株式会社 (2024 年 3 月)

TOYOTA CROWN 京都トヨペット株式会社 (2024 年 3 月)

ウ. 文部科学省委託事業「専修学校の国際化推進事業」

事業期間:令和6年度～令和9年度の4年間

概要:外国人留学生の戦略的受け入れの促進と円滑な就職、その後の定着までを見据えた就職先企業との連携に関するモデルを構築する。

2-2 ≪YIC 京都ビューティ専門学校≫

良識ある社会人として必要な資質を持ち、地域社会の発展に貢献できるビューティ業界のスペシャリストとして活躍できる人材の育成を目指して、2010 年度から運営を行っている。

2024年度においては、美容科、ビューティスペシャリスト科、ブライダル科、国際ホテル・ビジネス科の4学科を設置している。美容科、ビューティスペシャリスト科、ブライダル科は、職業実践専門課程の認定(2014 年美容科及びビューティスペシャリスト科、2017 年ブライダル科)を受け、実践的な職業教育を目指している。国際ホテル・ビジネス科は留学生を主とした学科であり 2024 年度が開設年度となる。完成年度をもって今後の運営方針を検討する。なお、付帯教育事業として、美容科通信制の運営(2021 年度から募集停止)も行っている。

(1)学生の数

(2024年 5 月 1 日現在)

学科名	修業 年限	入学定員 (名)	収容定員 (名)	学級数	現員数 (名)	備考
美容科	2 年	80	160	4	107	
ビューティスペシャリスト科	2 年	50	100	2	57	
ブライダルホテル科	2 年	30	60	2	31	
国際ホテル・ビジネス科	2 年	35	35	1	23	

(2)教育の方針

教育に当たっての 3 つのポリシー(アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー)に加え、新たにアセスメント・ポリシー(学修成果の評価方針)を策定した。

(3)授業の質改善の取組み

ア.職業実践専門課程の認定を受けた学科においては、実践的な職業教育をめざし、以下の取組みを行った。

□教育課程編成委員会等の開催

・第 1 回 2024 年 5 月 20 日

・カリキュラム検討会議

・第 2 回 2024 年 11 月 18 日

□企業連携授業の実績

・職業教育協定数 13 社

□企業へのインターンシップ

・美容科 2 年生 41 名参加

・美容科 1 年生 50 名参加

・ブライダル科 1 年生 13 名参加

イ.授業の質を向上するため、各種アンケートを実施し、改善点を共有した。

・授業アンケート等実施回数 2 回

ウ.資格取得率 100%を目標として、取得率の向上に努めた。

〈主な資格取得実績〉

資格等名称	級数	実施団体	受検・受講者数 (名)	合格者数 (名)
美容師	-	(公財)理容師美容師試験研修センター	47	46
ネイリスト技能検定	1 級	(公財)日本ネイリスト検定試験センター	6	3
ブライダルコーディネーター技能士検定	3級	(公財)日本ブライダル文化振興協会	13	12

エ.教員研修として、

- ・「教職員研修会」(近畿地区理容師美容師養成施設協議会)
 - ・「JMA手技確認講習」(一般社団法人JMA)
 - ・「ABC ブライダル&ドレススタイリスト認定講師資格取得セミナー」(ABC 協会)
 - ・「シラバス・コマシラバス研修」(YIC 学院)
- などの研修に参加した。

(4)学生支援の取組み

ア.基礎学力の向上

入学前学習や基礎力リサーチを通じて、学生の基礎学力の向上に努めた。

イ.退学抑制

クラス経営計画書の策定や QU アンケートの実施(年 2 回)、あるいはカウンセリング等を通じて、退学の抑制(目標 3 %以下)に努めてきたが、退学率は以下のとおりであった。

学科名	1 年(名)		2 年(名)		退学率 (%)
	4 月	3 月	4 月	3 月	
美容科	59	53	48	47	5.6
ビューティスペシャリスト科	35	31	23	23	6.9
ブライダルホテル科	17	11	14	11	19.4
国際ホテル・ビジネス科	23	22	-	-	4.3

※美容科 2 年生について、9 月卒業 1 名

ビューティスペシャリスト科について、卒業延期 1 名

ブライダルホテル科2年生について、9月卒業3名

ウ.就職支援

キャリア教育、キャリアコンサルティングを通して、学生の意識を高めるとともに、企業説明会(合同・個別)の機会を設け、学生の就職を支援した。

- ・合同企業説明会の開催

2025 年 1 月 20 日(月)(40 社参加、会場:京都テルサ)

・就職内定率

学科名	在籍者数 (名)	求職者数 (名)	内定者数 (名)	就職率 (%)
美容科	48	48	48	100
ビューティスペシャリスト科	23	21	21	100
ブライダル科	14	14	14	100

※ビューティスペシャリスト科:卒業延期 2 名

ブライダル科:9 月卒業 3 名含む

エ.奨学金の受給状況

日本学生支援機構 給付型奨学金受給者 45人
貸与型奨学金受給者 58 人

オ.生活支援

ひとり暮らしサポート制度として通学が困難であり下宿せざるを得ないものに対し、在学期間中毎月 5,000 円の支給を行った。

(5)学生募集の取組み

高校生向け進路ガイダンスへの参加やオープンキャンパスの開催などにより、学生募集に努めた。また、LINE、Twitter、Instagram、Facebook、YouTube など、SNS の積極的な活用を図った。

・高校生向け進路ガイダンス参加回数 81回(うち高校 3 年生対象15回)

・オープンキャンパス参加者数

実施回数 36回 参加者数 373名(うち Web OC 3名)

・留学生募集 動員数 147 名

・出願状況

学科名	入学定員(名)	出願者数(名)	入学者数(名)
美容科	80	61	59
ビューティスペシャリスト科	50	37	35
ブライダルホテル科	30	9	9
国際ホテル・ビジネス科	35	63	35

(6)その他

ア.学校関係者評価委員会の開催

・2024年 5 月 20日に学校関係者評価委員会を開催し、2023年度の自己点検評価結果について議論いただいた。なお、自己点検評価結果については、6 月に情報公表を行った。

2-3 ≪YIC 京都ペット総合専門学校≫

良識ある社会人として必要な資質を持ち、地域社会の発展に貢献できるペット業界のスペシャリストとして活躍できる人材の育成を目指して、2013 年度から運営を行っている。

2024 年度においては、ペット総合科、動物看護科の 2 学科を設置し、いずれの学科も職業実践専門課程の認定(2015 年ペット総合科、2017 年動物看護科)を受け、実践的な職業教育を目指している。

2022 年度入学生からは、動物看護師の国家資格化に伴い、修業年限を 3 年とし、国家資格に対応したカリキュラムによる教育を実践している。2022 年 9 月には、愛玩動物看護師養成所の指定を受けた。

(1) 学生の数 (2024 年 5 月 1 日現在)

学科名	修業 年限	入学定員 (名)	収容定 員(名)	学級数	現員数 (名)	備考
ペット総合科	2 年	80	160	4	162	
動物看護科	3 年	64	192	4	184	

(2)教育の方針

教育に当たっての 3 つのポリシー(アドミSSION・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー)およびアセスメント・ポリシー(学修成果の評価方針)を策定している。

(3)授業の質改善の取組み

ア.職業実践専門課程の認定を受けた学科においては、実践的な職業教育をめざし、以下の取組みを行った。

□教育課程編成委員会等の開催

・第 1 回 2024 年 5 月 22 日

・カリキュラム検討会議

・第 2 回 2024 年 11 月 27 日

□企業連携授業の実績

・職業教育協定数 6 社

□企業へのインターンシップ

・ペット総合科 2 年生 80 名参加

・動物看護科 2 年生 59 名 3 年生 61 名参加

イ.授業の質を向上するため、各種アンケートを実施し、改善点を共有した。

・授業アンケート等実施回数 年 2 回

ウ.資格取得率 100%を目標として、資格取得率の向上に努めた。

〈主な資格取得実績〉

資格等名称	級数	実施団体	受検・受講者数 (名)	合格者数 (名)
愛玩動物飼養管理士	2 級	日本愛玩動物協会	157	124
愛玩動物飼養管理士	1 級	日本愛玩動物協会	64	57
愛犬飼育管理士		ジャパンケネルクラブ	77	77
サロントリマー検定	3 級	全国動物専門学校協会	14	13

サロントリマー検定	1 級	全国動物専門学校協会	64	61
JKC トリマーライセンス	C 級	ジャパンケネルクラブ	23	19
JKC ハンドラーライセンス	C 級	ジャパンケネルクラブ	9	9
愛玩動物看護師		動物看護師統一認定機構	59	58

その他取得資格：損害保険募集人一般試験 基礎単位、サービス接遇検定3級、2級、
アニマルヘルパー講座ベーシックコース、硬筆書写技能検定3級等

エ. 教員研修として、以下の研修に参加した。

- ・「トリマー義務研修会」(JKC 近畿ブロック)
- ・「ハンドラー義務研修会」(JKC 近畿ブロック)
- ・「愛玩動物看護師指定講習会」(動物看護師統一認定機構)
- ・「動物取扱責任者研修会」(京都市動物愛護センター)
- ・「WJVF 第 15 回大会」(日本臨床獣医学フォーラム)
- ・「日本動物看護学会関西地区例会」(日本動物看護学会)
- ・「新任教員研修」(一般社団法人職業教育・キャリア教育財団)
- ・「シラバス・コマシラバス研修」(YIC 学院)

(4)学生支援の取組み

ア. 基礎学力の向上

入学前学習や基礎力リサーチを通じて、学生の基礎学力の向上に努めた。

イ. 退学抑制

クラス経営計画書の策定や QU アンケートの実施(年 2 回)、あるいはカウンセリング等を通じて、退学者の抑制に努めてきたが、退学率は以下のとおりであった。

学科名	1 年(名)		2 年(名)		3 年(名)		退学率 (%)
	4 月	3 月	4 月	3 月	4 月	3 月	
ペット総合科	82	74	80	78	-		6.1%
動物看護科	64	59	59	58	61	60	3.8%

ウ. 就職支援

キャリア教育、キャリアコンサルティングを通して、学生の意識を高めるとともに、企業説明会(個別)の機会を設け、学生の就職を支援した。

・就職内定率

学科名	在籍者数 (名)	求職者数(名)	内定者数 (名)	就職率(%)
ペット総合科	78	77	75	97.4
動物看護科	60	59	57	96.6

エ. 奨学金の受給状況(修学支援新制度対象機関)

日本学生支援機構 給付型奨学金受給者 94 人

貸与型奨学金受給者 101 人

オ. 生活支援

ひとり暮らしサポート制度として、通学が困難であり下宿せざるを得ないものに対し、在学期間中毎月 5,000 円の支給を行った。

(5)学生募集の取組み

高校生向け進路ガイダンスへの参加やオープンキャンパスの開催などにより、学生募集に努めた。また、LINE、Twitter、Instagram、Facebook、YouTube など、SNS の積極的な活用を図った。

・高校生向け進路ガイダンス参加回数 86回(うち高校 3 年生対象13回)

・オープンキャンパス参加者数

実施回数 34 回 参加者数 394 名 (うち、Web OC 2 名)

・出願数

学科名	入学定員(名)	出願者数(名)	入学者数(名)
ペット総合科	80	87	82
動物看護科	64	58	54

(6)その他

ア.学校関係者評価委員会の開催

2024 年 5 月 22 日に学校関係者評価委員会を開催し、2023 年度の自己点検評価結果について議論いただいた。なお、自己点検評価結果については、6 月に情報公表を行った。

イ. 愛玩動物看護師の国家資格化対応

2022 年 9 月 22 日 京都府知事より愛玩動物看護師指定養成所の指定

2-4<<YIC 京都日本語学院>>

大学や専門学校へ進学するための日本語教育を、1年コース・1年半コース・2年コースを設置し2016年から行っている。

(1)学生の数

(2024年5月1日現在)

学科名	修業年限	入学定員 (名)	収容定員 (名)	現員数 (名)
1年コース	1年	280	280	2
1.5年コース	1.5年			37
2年コース	2年			156

(2024年11月1日現在)

学科名	修業年限	入学定員 (名)	収容定員 (名)	現員数 (名)
1年コース	1年	280	280	2
1.5年コース	1.5年			65
2年コース	2年			160

(2)授業の質改善の取組み

- ア. JLPT 対策試験授業を実施しN1:7名、N2:30名、N3:55名が合格できた。
- イ. 授業の質の改善のため授業アンケートを年2回実施し授業方法の改善を行った。
- ウ. 教員間相互の授業見学や教員の勉強会を行い、授業方法について共有した。
- エ. 教員勉強会の実施(学内)
 - ・認定日本語学校カリキュラム／CAN DO 評価勉強会 計2回実施

(3)学生支援の取組み

- ア. 日本で生活するために必要な情報を随時提供し、ルールについて指導を行った。
- イ. 定期的な学生相談やアルバイト紹介を行い、留学生の生活をサポートした。
- ウ. 内部進学を希望する学生への進学説明会を行うと共に、大学を中心として進学説明会を7月31日に実施した。就職希望の学生には公的機関とも連携をしながら就職サポートも随時行った。

(4)学生募集の取組み

- 日本への留学熱の高まりとともに申請希望者が多くなり、また卒業生や在校生の口コミにより希望者が格段に増えた。かなりの申込数の中からエージェントの厳選を行うと共に、日本語参照枠に基づいて細かい面接を行うことで日本語力の高い学生の確保と定員の充足に努めた。
- ア. 意欲の高い学生を送ってくるかどうかなど、既存のエージェントを精査し、新規国となるエージェントとも連絡を取り学生の確保に努めた。
- イ. SNS で学校の状況を積極的に発信した。
- ウ. 中国、インドなどまだ開拓が見込める国へのアプローチを行った。

(6)その他

ア. 自己点検・自己評価(日本語教育機関の告示基準第1条第1項第18号)を実施した。

イ.スピーチコンテスト

・2024年2月に実施した。

ウ.日本文化体験

・水引・祝儀袋作り、折り紙・書初め体験を実施した。

2-5 法人の収益事業

(1)職業訓練の状況

ア. 求職者支援訓練

求職者の方にビジネスソフト(Excel・Word・PowerPoint)、ホームページ更新業務・Web デザインの仕事がしたい方、資格取得(MOS 資格の Excel・Word エキスパート(上級)、PowerPoint アソシエイト(一般))を取得し、またコミュニケーション能力・ビジネスマナーの知識を習得しビジネススキルアップを目指す就職支援事業を計画し、2024年度は計 5 コースを実施した。

・求職者支援訓練実施状況

訓練科名 訓練期間	期間	募集定員 (名)	受講人数 (名)
ビジネスパソコン実務・Web デザイン科 2024 年 1 月 15 日～2024 年 5 月 14 日	4 ヶ月間	15	10
ビジネスパソコン実務・Web デザイン科 2024 年 4 月 15 日～2024 年 8 月 12 日	4 ヶ月間	20	18
オフィスパソコン・Web デザイン基礎科 2024 年 7 月 14 日～2024 年 11 月 13 日	4 ヶ月間	15	13
ビジネスパソコン実務・Web デザイン科 2024 年 10 月 16 日～2024 年 2 月 15 日	4 ヶ月間	15	15
ビジネスパソコン実務・Web デザイン科 2025 年 1 月 15 日～2025 年 5 月 14 日	4 ヶ月間	15	9

イ. 社会人教育訓練

企業が生産性を向上させるための手段として 業務の課題解決に必要なITを選定し、そのITを操作して目的に適う情報を取得、分析し、解決策の構築を行い、課題解決に繋げる能力の養成を目的にしています。日々の業務にすぐに活用して頂けることを目標とする社会人教育事業を計画し、2024 年度は生産性向上支援訓練を 5 コース、産業雇用安定センターの委託訓練を 12 コース実施した。

・生産性向上支援訓練実施状況

訓 練 科 名 受講団体名:ポリテクセンター京都	実施日	募集定員 (名)	受講人数 (名)
効率よく分析するためのデータ集計	2024 年 5 月 24 日	15	8
表計算ソフトを活用した業務改善	2024 年 7 月 11 日	15	15
表計算ソフトを活用した業務改善	2024 年 9 月 6 日	15	14
効率よく分析するためのデータ集計	2024 年 9 月 18 日	15	13
表計算ソフトを活用した業務改善	2025 年 1 月 23 日	15	11

・産業雇用安定センターの委託訓練の実施状況

講 座 名 実施期間	実施日	募集定員 (名)	受講人数 (名)
MOS Excel スペシャリスト講座 2024 年 4 月 2 日～2024 年 4 月 9 日	4日間	1	1
MOS Excel スペシャリスト講座 2024 年 6 月 18 日～2024 年 6 月 26 日	4日間	1	1
MOS Excel スペシャリスト講座 2024 年 6 月 24 日～2024 年 7 月 4 日	4日間	1	1
MOS Excel スペシャリスト講座 2024 年 6 月 18 日～2024 年 7 月 4 日	4日間	1	1
MOS Excel スペシャリスト講座 2024 年 7 月 18 日～2024 年 8 月 24 日	4日間	1	1
MOS Excel スペシャリスト講座 2024 年 7 月 18 日～2024 年 7 月 31 日	4日間	1	1
MOS Excel スペシャリスト講座 2024 年 7 月 18 日～2024 年 8 月 26 日	4日間	1	1
MOS Excel スペシャリスト講座 2024 年 9 月 3 日～2024 年 9 月 27 日	4日間	1	1
MOS Excel スペシャリスト講座 2024 年 10 月 11 日～2024 年 11 月 1 日	4日間	1	1
MOS Excel スペシャリスト講座 2024 年 11 月 19 日～2024 年 12 月 10 日	4日間	1	1
MOS Excel スペシャリスト講座 2024 年 11 月 28 日～2024 年 12 月 12 日	4日間	1	1
MOS Excel スペシャリスト講座 2025 年 2 月 5 日～2024 年 2 月 25 日	4日間	1	1

(2)貸し会議室の状況

京都駅から徒歩 5 分の立地で、会議、研修、説明会、講演会、各種検定試験、受験会場、セミナー、イベントなどの会場として貸し出している。収容人数 40 名前後の普通教室から 120 名ほどの大ホールがあり、2024年度は計 224社の利用があった。

- ・実績 ¥55,100,426 (参考:前年度実績 ¥56,292,987)
- 予算 ¥60,759,392
- 予実差 ¥－5,658,966
- ・貸出企業数 224 社(うち新規 118 社)、キャンセル数 37 社
- ・受験者、受講者などが減少したため高校の模試は自校で開催、検定試験では規模の小さい他会場に移られた。

別表1 役員及び評議員の概要

(2024年4月1日現在)

■理事（定数：6人以上7名以内）

氏名	任期	主な現職等	選任区分
井本 浩二	2023.2.01～2027.1.31	(学)YIC 学院理事長	7条2号
佐々木 章	—	〈専〉YIC 京都工科自動車大学校長	7条1号
中谷 浩美	2023.2.01～2027.1.31	(学)YIC 学院専務理事	7条2号
井本美佐子	2023.2.01～2027.1.31	(株)キチナンホールディングス取締役	7条2号
山田 高大 *	2023.2.01～2027.1.31	共美工業(株) 代表取締役	7条2号
山本 貴士 *	2023.2.01～2027.1.31	(株)エムビーエス 代表取締役	7条2号
岡村 慎一	2023.2.01～2027.1.31	(学)YIC 学院常務理事	7条3号

*外部理事

■監事（定数：2人）

氏名	任期	主な現職等	
桑原 望	2023.2.01～2027.1.31	桑原社会保険労務士事務所長	—
姫井 繁彦	2023.2.01～2027.1.31	姫井繁彦税理士事務所長	—

■評議員（定数：13～15人以内）

氏名	任期	主な現職等	選任区分
村田 忠男	—	〈専〉YIC 京都工科自動車大学校長	24条1号
細田 元一	2023.2.01～2027.1.31	YIC 京都日本語学院校長	24条1号
山根 大助	2023.2.01～2027.1.31	(学)YIC 学院管理部長	24条1号
飛田 隆	2023.2.01～2027.1.31	〈専〉YIC 京都工科自動車大学副校長	24条1号
中村 幸雅	2023.2.01～2027.1.31	(学)YIC 学院総務課長	24条2号
大森 幸治	2023.2.01～2027.1.31	(学)YIC 学院地域連携室長	24条2号
井上 浩伸	2023.2.01～2027.1.31	(学)YIC 学院地域連携室職員	24条2号
佐藤 康治	2023.2.01～2027.1.31	(学)YIC 学院内部監査室係長	24条2号
井本 浩二	2023.2.01～2027.1.31	(学)YIC 学院理事長	24条3号
中谷 浩美	2023.2.01～2027.1.31	(学)YIC 学院専務理事	24条3号
井本美佐子	2023.2.01～2027.1.31	(株)キチナンホールディングス取締役	24条3号
山田 高大	2023.2.01～2027.3.31	共美工業(株) 代表取締役	24条3号
山本 貴士	2023.2.01～2027.3.31	(株)エムビーエス 代表取締役	24条3号
岡村 慎一	2023.2.01～2027.1.31	(学)YIC 学院常務理事	24条3号

別図1 学校法人の事務組織

(2024年 5 月 1 日現在)

